



SHIONOGI Wish List

以下の疾患、モダリティ、創薬関連技術に関連する研究テーマを求めています。

● 感染症

- HIV/HBV根治法
- 難治性微生物感染症
- 抗酸菌感染症
- RNAウイルスによるパンデミック
- 感染症による宿主応答

● QOL疾患

- 認知症 [BPSD（認知症の周辺症状）も含む]：症状を改善する創薬およびバイオマーカー
- 睡眠時無呼吸症候群
- 感音難聴
- 呼吸器疾患：抗老化、免疫賦活、組織回復に関する創薬
- がん：腫瘍免疫の活性を低侵襲的に評価できる技術
- 認知症/多発性硬化症/脳梗塞：神経炎症を介入点とする創薬

● ワクチン

- ユニバーサルワクチンおよび抗原デザイン
- ワクチンアジュバント
- ワクチンの新たな投与ルート
- ワクチン抗原の評価技術
- 抗体産生細胞をIn vivoで長期間にわたり追跡測定できる技術
- 新たな病原体および変異株の出現予測



SHIONOGI Wish List

(2023/7/14版)

●モダリティおよび創薬関連技術

- LAP (Long-acting parenteral formulation) 創薬
- 核酸アナログ創薬
- 経口投与長期持続薬
- コバレントバインダーを志向した創薬
- 構造活性相関研究を加速化できるAI技術
- CNS領域におけるMOA評価のための新規PETプローブ探索
- インシリコ技術による低分子ヒット化合物の探索
- RNA単体およびRNAと低分子化合物との複合体の解析
- RNA標的に対する低分子化合物のバーチャルスクリーニング
- PROTACs、molecular glue
- 高難度ターゲットに対する低分子binder取得
- PPI (タンパク質間相互作用) 阻害剤による新規創薬標的探索
- 中高分子化合物の細胞内導入法
- ペプチドの標的タンパクへのドッキング
- インシリコ技術による高分子デザイン
- 新規抗体医薬基盤：ポリクローナル抗体製造技術
- In silico/AIで創薬ターゲットを同定できる技術
- ポリファーマコロジーに基づき臨床有効性を予測する手法
- 医薬品候補化合物のスケールアップ合成ルートを考案するAI技術
- 自動合成
- 孤発性アルツハイマー病非臨床モデル
- 臨床肝障害リスクを高精度で予測できる非臨床評価系
- 眼毒性に関するin vitro評価系
- 聴覚毒性に関するin vivo / in vitro評価系
- システムトキシコロジー
- 臓器毒性の画像診断技術
- 臨床生化学測定におけるAI毒性予測システム